

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
36401	色彩と表現 Color and Express	小山田 尚弘		専門	2	選択	1・2前期

科目の概要

私達の身の回りには色彩が溢れています。しかし、色彩も使う配色方法を間違えたり、用途に合っていなかったりすると、生活する上で不快な気分になったり精神衛生上で悪い影響が出てきたりします。配色は非常に繊細なものです。この授業では、美しく見える服の配色方法、快適に過ごせるインテリアの配色など、基本から応用まで、色彩検定用テキストを使い学んでいきます。また授業では、疲れが取れる配色、恋人ができる色、認知症にならない色、ダイエットできる色、好きな色から適職・性格診断なども実施し解説します。授業をとおして、社会人基礎力を身につけ、日常生活の中で活用できる色彩知識を修得してほしい。

学修内容	到達目標
① 色彩検定試験用のテキストを使い色彩の基本知識を学ぶ。 ② ファッションやインテリアなどに使うと効果的な色彩知識について学修する。 ③ ストレスを解消する色、異性にモテル色、勉強する時の色、安眠できる色、ダイエットできる色など実用的な色彩知識も学修する。	① 色彩の基本知識を習得できる。色彩検定試験にも合格できる。 ② ファッションやインテリアの配色を修得できる。 ③ ストレスを解消する色、ダイエットできる色、勉強するときの色、安眠できる色など実践的な色彩知識を修得することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業の達成目標に対して積極的に取り組み、欠席せずに参加した。
	働きかけ力	
	実行力	授業で習った色彩知識を、実際の生活の中で使えるように意識している。
考え抜く力	課題発見力	実態の的確な把握と分析に基づき問題点を洗い出し、目的・目標達成のために提案できる。
	計画力	
	創造力	いつもファッションやインテリアの色彩に関心を持ち、積極的に美しい配色になるように考えている。
チームで働く力	発信力	話をする時は、思いついたまま話すのではなく、相手が理解しやすいように考えて話した。
	傾聴力	教員の講義を聴いて色彩の基本知識を身につけ、自分達の生活や仕事上で活かせるようにしている。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業を円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：色彩検定用のテキスト
参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他の科目との関連：基礎デザイン、染色デザイン
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
身の回りにある色彩に関心を持って見てほしい。美しいと思える配色には、法則や決まりが必ずある。その美しいと思える配色の法則や決まりをこの授業で知り、身の回りを美しい色で飾って下さい。	色彩検定用のテキストを用いて授業を行うので、できれば色彩検定試験を受験してほしい。受験前には試験の対策講座も行う。 ・テキスト代とカラーカード代・・・・・・ 2,900円

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
	平常評価	小テスト	90	①	✓	・授業が理解できているか小テストを10～15回に実施する。小テスト実施後に問題の解説を行う。 ・小テストの内容は基本的な色彩知識が理解できているか問うものである。 ・小テストを実施するが、3回以上欠席し受験しない者は単位を失う。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
				⑤		
		レポート		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		①				
		②				
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	主体性：授業は欠席せずに、積極的に参加できる。 実行力：授業で習った色彩知識を、実際の生活の中で意識して使うことができる。 課題発見力：色彩課題に対し、的確な把握と分析に基づき問題点を洗い出し、目的・目標達成のために提案できる。 創造力：いつもファッションやインテリアの色彩に関心を持ち、積極的に美しい配色になるように考えることができる。 発信力：話をする時は、思いついたまま話すのではなく、相手が理解しやすいように考えて話すことができる。 傾聴力：教員の講義を聴いて色彩の基本知識を身に付け、自分達の生活や仕事上で活かすことができる。 規律性：私語をすることなく受講できる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
総合評価 割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A：色彩テキストの内容が十分理解できており、ファッションやインテリア・イラストなどの配色計画ができる知識が備わっている。小テストの成績は上位の高得点を取っている。授業に積極的に参加でき、色カードも丁寧に貼れている。 S：上記の基準に加えて、さらに実践的なファッションやインテリア・イラストなどの配色計画ができる。	B：授業に参加でき、色彩テキストの内容もある程度は理解できている。小テストの成績は合格点を取っている。テキスト内の色カードを貼付し期日までに提出できている。 C：上記の基準に対して、小テストの成績は悪く、色彩テキストの内容もあまり理解できていない。テキスト内の色カードも丁寧に貼られてない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業の概要説明 学生の好きな色から性格を説明したり、適職について学ぶ	講義と質疑応答 今回の授業内容のプリントを配布し学生に記入させる。	授業の内容やスケジュールについて理解できている。	(予習)自分の服や身の回りにあるインテリアの色彩について調べてくる (復習)シラバスを読んで次回の授業の内容を把握しておく	90 90	傾聴力 主体性 規律性 創造力 実行力 発信力
2週 /	①生活と色彩の関係を学ぶ。 ②色の三原色とグラデーションについて学ぶ 加法混色、減法混色、混色を応用した身近な例	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	色の三原色とグラデーションについて理解できる。	(予習)テキスト内の0「生活と色彩」のページを読んでくる (復習)「生活と色彩、色の三原色、グラデーション」についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 発信力 実行力
3週 /	光と色について学ぶ。 ・色の残像 ・負残像 ・色立体 ・色相とトーンによる色の表示	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	色の三原色とグラデーションについて理解できる。	(予習)テキスト内の「光と色」のページを読む (復習)光と色についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力
4週 /	色相環学習や色彩検定試験について説明する。 ・色の三属性 ・彩度 ・明度 ・彩度の性質	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	色相環、色彩検定試験について理解できている。	(予習)テキスト内の「色相環」のページを読んでくる (復習)「色相環」についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力
5週 /	味覚や遠近感の色彩について学ぶ ・トーンについて ・トーンのイメージ ・色立体 ・色名	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	配色の味覚、遠近などについて理解できている。	(予習)テキスト内の「味覚、遠近感」のページを読んでくる (復習)味覚、遠近感についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 実行力 発信力
6週 /	寒い色・暖い色、軽い色と重い色などの色彩について学ぶ ・色対比 ・同化効果 ・面積効果	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	寒暖、軽重について理解できている。	(予習)テキスト内の「寒い色・暖い色、軽い色と重い色」のページを読んでくる (復習)「寒い色・暖い色、軽い色と重い色」についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 課題 発見力 実行力
7週 /	派手な色や地味に感じる色について学習する ・色の連想 ・視覚効果のまとめ ・色の錯覚 ・トーンの種類	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	配色方法で一番優しい対比について理解できている。	(予習)テキスト内の「対比」のページを読んでくる (復習)トーンについてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力
8週 /	基本配色について色彩の種類を学ぶ ・色陰現象 ・色の錯視 ・負の残像	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。	基本的な配色について理解できている。	(予習)テキスト内の「基本配色」のページを読んでくる (復習)基本配色についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	トーン配色について学ぶ。 ・暖色と寒色 ・進出色 ・グラデーション ・セパレーション	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評	配色のまとめ方としてトーン配色が大切なことを理解できている。	(予習)テキスト内の「トーン配色」のページを読む (復習)トーン配色についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 実行力
10週 /	インテリアの色彩について学ぶ ・インテリアとは ・インテリアの配色 ・心理効果 ・住宅の色彩	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	生活していく上で必要とされる色彩について理解できている。覚えておく。	(予習)テキスト内の「生活と色彩」のページを読む (復習)生活と色彩についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 課題発見力 発信力
11週 /	ファッションの基本色彩について学ぶ。 服飾ファッションの視点。 ファッションビジネスの色。 トーンを主体としたカラーコーディネートの方法。	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	ファッションの各色彩について説明ができる。	(予習)テキスト内の「ファッションの色彩」のページを読むこと (復習)ファッションの基本色彩についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力
12週 /	ファッション色彩の応用編について学ぶ。 トップとボトムの色合い効果。	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	色んなファッションの色彩が理解できている。	(予習)テキスト内の「ファッション色彩の応用編」のページを読むこと (復習)ファッション色彩の応用編についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 課題発見力 発信力
13週 /	インテリアのカラーコーディネート色彩について学ぶ。 色相とトーンを組み合わせたカラーコーディネートの仕方。	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	基本的なインテリアの色彩が理解できる。	(予習)テキスト内の「インテリアの色彩」を読む (復習)インテリアの色彩についてまとめる	90 90	主体性 創造力 傾聴力 実行力
14週 /	色彩のまとめと小テスト① 生活の色彩、対比効果、色相、明度、彩度、視覚効果、眼のしくみ、混色など	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	テキストの色彩内容が理解できている。	(予習)テキスト全体を読んで覚えテストで高得点がとれるように勉強する(復習)小テストで出題された箇所を復習する	90 90	主体性 計画力 傾聴力 課題発見力
15週 /	色彩のまとめと小テスト② 色の知覚効果、配色の基本的考え方、配色演習、ファッションの色彩、インテリアの色彩など	講義と質疑応答 前回、学生が課題提出したプリントをフィードバックし講評する。小テストを実施し解説する。	テキストの色彩内容が、ほぼ理解できている。	(予習)テキスト全体を読んで覚えテストで高得点がとれるように勉強する(復習)小テストで出題された箇所を復習し今後の生活に活かす	90 90	主体性 計画力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力